

とってもやさしい アポイ岳ジオパーク講座 【第5回】

ジオサイトめぐり (見どころ) その2

■様似海岸エリア：【C3】エンルム岬



エンルム岬。龍の頭に見えますか？

わたしたちの様似は江戸時代に開かれた歴史のある町ですが、それはエンルム岬が昔から天然の港として利用されていたからです。江戸時代には、かの大海商「高田屋嘉兵衛」も航海の途中にここ様似に立ち寄っています。

このエンルム岬は、大昔、強い力で押されたために地面に割れ目ができ、そこに下からマグマが入り込み、それが冷えて固まってできたものです。もしも、そのような地球の活動がなかつたら、今の私たちの様似町もなかったかも知れません。

ここエンルム岬は、わが町の成り立ちと地球の営みとの不思議な縁を感じることのできる、そして、ふるさとのいにしえの姿に思いをはせることのできる、そんな場所です。

■新富エリア：【E3】チャート

新富と様似ダムを結ぶ道路沿いには、チャートという岩石がむき出しになっている場所があります。このチャート、なんと虫の死がいからできた岩石なのです。

その虫は「放散虫」^{ほうさんちゅう}という、海にただよって生活している大きさ 0.1mm ほどのプランクトンの仲間です。その放散虫の死がいが海の底に厚くたまり、気が遠くなるほどの長い年月をかけて固ると、岩石つまりチャートになります。

このチャートはとても硬いので、昔は火打ち石としても使われていました。このジオサイトでも、金づらなどでチャートを叩くと本当に火花が飛ぶ様子を見ることができます。



チャートを金づちで叩くと火花が出るんです。(ふるさとジオ塾でのひとコマ)

てみてね。
ム岬に行つて、パワーを感じ
くなつたわ。みんなもエンル
ム岬に行つて、パワーを感じ
エンルム岬の台場
への道は、夏に舗
装されて登りやす
ちてくるんだつて。

はいはい、カナンラ
ンくんの原料は
「おっちょこちょい
虫」よ。(本当はマントルです)
ところで、エンルム岬は今、
パワースポットとしても注目
されてるって知つてた?

虫の死がいからも
岩石ができるのか
かー。もしかした
ら本当はぼくも虫からできた
のかも…。アポイちゃん、ぼ
くはどんな虫からできたのか
な?